

夏の暑い日、ひんやり木陰で 緑陰読書はいかがですか

児童書



トマトさん
田中清代 作
(福音館書店)

ある暑い夏の日。真っ赤なトマトさんは川遊びをしたくなりました。しかし、体が重たくて動けません。虫たちが転がしてあげようとふんばると…。



ヒロシマのピアノ
指田和子 文
坪谷令子 絵
(文研出版)

爆心地から約1.8キロのところにあつたみさちゃんの家。大切にしていたピアノは壊れずに残りました。被爆ピアノの調べは、人々に何を伝えるのでしょうか？

一般書



女の道は一本道
田淵久美子 著
(小学館)

自分のあるがままの心を信じて進めば、筋の通った生き方ができるはず。「篤姫」脚本家・田淵久美子が語る生き方指南。



その日のまえに
重松清 著
(文藝春秋)

愛する人との永遠の別れ。残された家族はどのように受け止めるのでしょうか…。生と死と幸の意味を見つめる連作短編集。

平成21年度 おはなしひろばのご案内

幼児・小学生とその保護者を対象に、絵本の読み聞かせなどを行っています。ぜひ、お越しください。

図書館名	日	時間
中央図書館 (会場は中央公民館)	毎月第2・4水曜日 (8/12・祝日を除く)	14:30～15:00
図書館樋脇分館	毎月第4金曜日	10:00～11:00
図書館入来分館	毎月第3土曜日 (8/15・H22/1/16を除く)	10:30～11:00
図書館東郷分館	毎月第3水曜日	16:00～16:30
図書館祁答院分館	毎月第2・4水曜日 (祝日を除く)	16:00～16:30
図書館里分館	毎月第2・3火曜日	16:00～16:30

*参加料は無料です。

各図書館にお越しください。

毎月23日は子どもと一緒に読書の日

- 問合せ先 —
- 中央図書館 ☎ 0996(22)3542
 - 図書館樋脇分館 ☎ 0996(38)0009
 - 図書館入来分館 ☎ 0996(44)3111
 - 図書館東郷分館 ☎ 0996(42)0053
 - 図書館祁答院分館 ☎ 0996(21)8755
 - 図書館里分館 ☎ 09969(3)2958
 - 図書館上甌分館 ☎ 09969(2)0001
 - 図書館下甌分館 ☎ 09969(7)0390
 - 図書館鹿島分館 ☎ 09969(4)2211

暑い日が続いていますね。「涼を求めて海や山へと足を運んでアウトドアを楽しむのもいいですが、たまには、身近にある涼しい木陰などで、くつろぎながら本の世界に浸ってみるのはいかがでしょう。

郷土文芸誌
「文化薩摩川内第5号」
原稿を募集しています。

図書館では、毎年市民の皆さんからご投稿いただいた短歌などの作品を掲載した郷土文芸誌を発刊しています。ぜひ、この機会に、あなたの作品を投稿してみませんか。

▼募集作品▶短歌・俳句・さつま狂句・川柳・詩・随筆・文芸評論・小論・創作・小説・民俗

▼応募締切▶9月10日(木)必着

▼応募方法▶直接または送付

*詳しくは、広報薩摩川内お知らせ版6月25日号4ページをご覧ください。か、中央図書館までお問い合わせください。



社会に学べ!! 職場体験学習



伝統ある合唱祭



地元読み聞かせグループによる朝読書活動



一人一人が主役の体育祭



地域の方による講演会(薩摩川内元気塾)

本校は、愛宕岳のふもと、国道328号沿いに位置し、武家屋敷群や温泉など、豊かな自然、歴史と文化に囲まれた学校です。校区内には、副田・入来・朝陽・大馬越の4つの小学校があり、本校では、現在156人(男子82人、女子74人)の生徒が勉強や運動に励んでいます。校訓は、「高きを求めて一歩前進」「心を合わせ身をもって行う」という、ほかの学校にない特色を持ち、創設当初から変わらず、卒業生にも愛されています。また、この校訓とおりの生徒が育つようにとの地域からの期待も伝わってきます。

さて、本校の特色ある行事に「合唱祭」があります。学級単位で練習した合唱の成果を、毎年7月に入来文化ホールで発表しています。当日は、500人収容の会場が満席の中、照明の係など地域の方々の協力の下で実施され、「地域の中学校」を象徴する伝統あ

る一大イベントとなっています。生徒たちも大勢の前で歌う体験を通して達成感や成就感を味わい、その後の活動への自信につながっているようです。

また、毎年実施している「薩摩川内元気塾」では、本校の卒業生や地域の方を講師に、講演会などを行っています。講師の方には生徒や保護者に熱く想いを話していただき、生徒が、「郷土の歴史」や「人としての生き方」、「命の大切さ」などについて学ぶ貴重な機会となっています。

最後に、小中一貫教育では、地域の6年生が本校で集合学習を行ったり、職員が小学校で授業や絵画の審査を行ったりして交流を深めています。今年の体育祭では、小学校区対抗リレーも行う予定です。大熱戦が期待され、大いに盛り上がるのではと今から楽しみにしています。皆さんのご観覧をお待ちしています。

夢天駆ける学校 入来中学校

創立63年 校訓「高きを求めて一歩前進」「心を合わせ身をもって行う」



VOICE

入来中学校 南 信一 校長

「高きを求めて一歩前進」、本校の校訓は地域の方々に広く親しまれ愛されています。地元読み聞かせグループの読書活動への参加をはじめ、地域の方々の合唱祭・文化祭への協力など、地域全体で子どもを育てようという熱意が伝わってくる学校です。その熱意をエネルギーにして、師弟同行で生き生きとした子どもがいる学校づくりに努めていきます。